

令和8年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【日進北小】

学力向上 アクションマップ

①	今年度の目標と学力向上策
重点的に育成する 資質・能力	日北「き・や・つ・心」(きめる・やってみる・考えをつくる・ふり返る)が自走する授業の徹底 (1)問題解決能力 (2)考えを伝える言語能力
↓	
実施する学力向上策 【時期・頻度】	(1)実際に長さや重さを測る、実物に触れる等の、児童の「量感」や「質感」を育む学習活動の実施。【随時】 (2)文章や図・表等、複数の資料を見比べ、必要な情報を抜き出して整理する学習場面の設定。【各単元の中で1回以上】 (3)ペアトークや小グループでの発表を通して自分の言葉で記述するというように、児童同士の対話を段階的に増やし、自信をもって考えを表現できるようにする支援。【随時】

⑤	年度末評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握)
↓		
今年度の成果と 次年度の課題		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)

②	全国学力・学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		①学校全体での取組 ②単元テスト・定期テスト 等の分析・活用 ③調査問題を活用した授業
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

④	さいたま市学習状況調査結果の分析	
特徴的な結果		
↓		
結果から考えられる 児童生徒の実態		

- ①学校全体での取組
- ②単元テスト・定期テスト等の分析・活用
- ③中間評価を経た取組
- ④調査結果を活用した授業

③	中間評価	
学力向上策の 実施状況	評価(※)	
↓		
学力向上策の 見直し		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(おおむね達成) C 6割未満(あと一歩)